

木曜日

10月13日

午後5時半開始

情報科学研究科棟2F大講義室

第19回情報科学談話会

話題：レスキューロボットの現状と将来

話題提供者：田所 諭 教授

(応用情報科学専攻人間ロボット情報学)

わが国では頻繁に地震災害が発生し、宮城県沖では30年以内に99%の確率でM7.5の規模の地震が発生すると予測されている。そのためのひとつの対策として、レスキューロボットの研究開発が精力的に行われている。本談話会では、阪神淡路大震災以降開始された同分野における主だった研究開発や実用化に向けての試みの概要を説明する。